



秩父サイクリングだより



自転車普及推進員
高山 一成

皆さんこんにちは。自転車普及推進員の高山一成です。季節は秋サイクリングを楽しむには良い時期になってまいりました。

皆さんは自転車に乗る時にヘルメットを着用していますか？私にとってヘルメットはなじみ深いものです。競技中はもちろん、日常的にもヘルメットの着用をしています。実際に私自身の経験でも、ヘルメットをしていても痛いなど思った時に「もしヘルメットをかぶっていなかったらどうなっていただろう」と恐ろしくなった経験が何度かあります。そのため、安全性の高いヘルメットを着用することになっています。

埼玉県警察のデータでは、自転車乗用中の交通事故等で亡くなった方のうち、6割以上の方が頭部の負傷が致命傷となり亡くなっています。それだけ受傷率の高い部位が頭部です。法律などでは、「保護者は児童又は幼児を自転車に乗せる時はヘルメットをかぶらせる

ように努めなければならない」となっています。

また高齢者の家族は、「その高齢者に対しヘルメットの着用を助言するように努めなければならない」とあります。

現在、秩父市では、自転車ヘルメットの購入費用を補助して、秩父郡市内の協力店舗でヘルメットを購入すると、2千円を上限に補助されます。申請の方法など、詳しくは市民生活課（☎26-11333）にお問い合わせください。

近年では、自転車ヘルメットの着用は、まだまだ一般的になっていないと思いますが、機能だけでなく、デザイン性の高いヘルメットも販売されています。店舗によつて取り扱いの製品が異なるため、実際の商品を手にとってみて気に入ったヘルメットを購入してはいかがでしょうか。

市民スポーツ課 ☎25-5230



胃や腸の不調があったら、早めに

かかりつけ医や消化器内科のある病医院を受診しましょう。

消化器内科とは、主に食道、胃、大腸などの消化管の病気を治療する診療科です。

消化管は、食物を消化して栄養を吸収し、最終的には便として体外に排泄する働きを持っています。このため、「胃および十二指腸潰瘍、炎症性腸疾患、がんをはじめとする腫瘍性疾患」など、いろいろな病気に罹患することがあります。

診察では、問診、触診を重視することは、もちろんですが、最終的には、内視鏡検査を行つて、診断および治療を行います。

市立病院では、専門化する内科疾患に対して、平成27年4月から消化器内科を開設しています。



内視鏡検査に使用する上部および下部内視鏡装置は、最新のシステムを導入しています。患者さんの負担をできるだけ軽減するように努めており、経口ではなく、経鼻での内視鏡検査や検査時の鎮静剤使用が可能です。

今後も、秩父地域の医療機関と連携を図りながら、積極的に対応していきます。

胃や腸の不調でお悩みの方は、かかりつけ医や、消化器内科外来までお問い合わせください。

市立病院 ☎23-0611

ハロウィンジャンボ宝くじは、1等・前後賞合わせて5億円！

発売期間は、平成29年10月11日(水)～10月31日(火)